



**MORIOKA**  
ROTARY CLUB WEEKLY



第31回例会(5月21日)  
令和3年5月28日発行

クラブ事務所 岩手県盛岡市菜園1丁目10  
川徳デパート内  
例 会 場 同上 TEL 019 (651) 1111(代)  
例 会 日 毎週金曜日12時30分～  
<https://www.morioka-rc.jp/>

会 長 米内 正  
幹 事 大平 騰一  
会 報 佐藤 仁志  
クラブ事務局 TEL 019 (653) 5682  
FAX 019 (653) 5622

RI会長テーマ Rotary Opens Opportunities:ロータリーは機会の扉を開く…ホルガー・クナーケ  
盛岡RC会長テーマ 奉仕の輪を拡げ困難を乗り越えよう 米内 正



新入会員卓話

## 株式相場の格言

いちよし証券(株)盛岡支店 支店長

晴山 和泰 君

株式相場の格言といえば、まずは最初に出てくるのが「人の行く裏に道あり花の山」です。人と同じことをしていても儲からない。むしろ人とは反対のことをやった方が上手くいく場合が多いという意味です。分かっているにもかかわらず行動に移すことは難しいものです。

同じような意味合いで、「麦わら帽子は冬に買え」があります。冬に麦わら帽子を買う人はほとんどいないので比較的安い値段で手に入ります。株式も同じように注目されていない時期には比較的安い値段で買えます。注目度が高まると株価も上がりますので利益を得やすいものです。有望株を見つけて先回りして購入しておくことは、株式投資の鉄則の一つです。

「人の行く裏に道あり花の山」と並んで格言の双璧と言ってよいほどよく口にされる言葉が「もうはまだなり まだはまだなり」です。意味は「もう」底だと思える時は「まだ」下値があるのではないかと一応考えてみなさい、反対に「まだ」下がるのではないかと思う時は「もう」この辺が底値かもしれないと反省してみてもどうか、ということです。実際、心の中でまだ買うのが早いと思っているとなぜか相場はどんどん上がっていきま。まだ上がるだろうと思っているとなぜか下がってしまう。そのような経験は多々あります。投資家の心理と相場の行き違いをズバリ言い当てた格言と言えます。

株式を買う際の格言として、「株を買うより時を買え」があります。この格言の「株」とは銘柄のことで、「時」とは売買のタイミングのこと

です。この格言が言わんとしているのは、銘柄選びよりも、投資のタイミングを選ぶことのほうがはるかに大切だと言う教えになります。投資タイミングの格言の一つに「天災に買い向かえ」があります。天災などの予期せぬ出来事によって下げた局面では、迷わず買えと言うことを表した格言です。私の証券人生においても、今後の世の中はいったいどうなるのだろうと大きな不安に襲われた天災や出来事は、東日本大震災を筆頭に阪神淡路大震災、9.11アメリカ同時多発テロ、そして昨年のコロナウイルス発生・感染拡大などあります。いわゆるパニック売りに似たような状況になります。売りが売りを呼ぶ状態になりますが、振り返るといずれも絶好の買い場となっております。大きな利益を上げるチャンスなのです。有事は買いです。天災を前提とする話は大変不謹慎ではありますが、今後の参考にさせていただければ幸いです。

買うタイミングを探っているものの中々買うチャンスがないという局面があります。いわゆる「押し目待ちに押し目なし」と言う格言です。どうせ買うなら上昇中に買いに行くよりも、一時期な下げの局面の逆張りで買ったほうが、利幅が大きくなるので押し目待ちの投資家は多いです。そんな時に限って押し目がないまま上昇してしまう「株式相場あるある」を示す格言です。

逆に手を出すなと言う意味での格言に、「遠くのもの回避よ」があります。この格言が言う「遠くのもの」とは自分があまり得意としていない分野や、よく分からない銘柄のことです。つまりよく分からないものには手を出すなと言う意味です。

実際に相場に携わっていると、一番難しいのは売り時です。どこで納得して手放すかです。「天井三日 底百日」と言う格言があります。株

値の典型的な動きを示した格言です。ゆっくり上昇を続けてきた株価が天井付近に到達したものの、天井にいられるのはほんのわずかな期間です。その後はまた下落して長らく低迷する動きを示しています。この格言から分かることは、株価が上昇したと思ってもそれがいつまでも続くわけではないということです。これが、売り時が難しい所以です。

そこで、言葉は悪いですが「頭と尻尾はくれてやれ」という格言があります。誰でも最安値で買って、最高値で売りたいと思うものですが、ほぼ不可能です。売り買いは、腹八分での戒

めです。

「利食い千人力」という格言があります。買った株が値上がりすると含み益が発生します。それはあくまで含み益であって、株を売って初めて利益が確定します。「もっと上がるのでは」と思って持ち続けていても、必ずしもそうなるとは限りません。いつの間にか評価損になっていた。よくあるケースです。実際に売却して確実に利益を取り、勝ったという結果を残すべきであると説いている格言です。利食いに勝るものはないということです。

参考になれば幸いです。

例会報告

第31回例会

令和3年5月21日(金)

場所：ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング

12時30分 開会点鐘

- ・司会 米内正会長
- ・ロータリーソング  
(それぞれこそロータリー)
- ・ゲスト  
島山俊樹様 (NPO法人岩手県青少年自立支援センター「ポランの広場」副理事長)  
両川いずみ様 (NPO法人いわて子育てネット 副理事長)  
花坂圭一様 (NPO法人インクルいわて 事務局長)
- ・会長報告 米内正会長
- ・新入会員紹介 笠原謙太郎会員  
農林中央金庫仙台支店 岩手県担当部長
- ・入会祝 晴山和泰・小川彰君
- ・誕生祝 福井誠司君
- ・結婚祝 福井誠司君
- ・幹事報告 大平騰一幹事
- ・委員会報告

・青少年育成団体 支援金贈呈  
諏訪泰幸青少年奉仕委員長



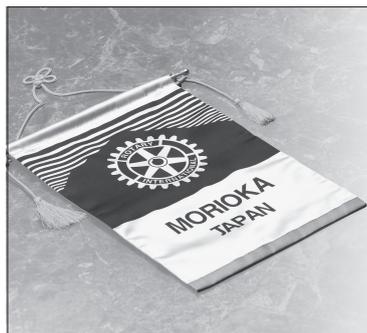
青少年育成団体各代表の皆様に支援金を贈呈

【ニコニコBOX】

◆赤沢文彦君…(1) 農林中央金庫の笠原謙太郎さんの入会を歓迎してニコニコします。盛岡は、自然豊かで、食べ物もおいしいとても良いところです。盛岡での充実した生活をお祈り致します。(2) 17日の発令で、東京の本店に戻ることになりました。盛岡ロータリークラブでは、大変お世話になり、ありがとうございました。自分にとって貴重な経験となりました。1年11か月の盛岡生活では、楽しく充実した生活を送ることができました。来週、当地を離れますが、約30年前に当時の日銀盛岡事務所長の先輩が名付けた「二度泣き橋」の気持ちを実感しております。盛岡ロータリークラブ並びに会員の皆様のますますの

ご発展とご健勝をお祈りしてニコニコ致します。

- ◆西島光茂君…令和3年5月19日の岩手日報の「根付く希望、陸前高田・高田松原、4万本植樹完了」との記事を見て、飯塚会長の時、会員の皆様とバスに乗り、高田松原で植樹したことを思い出しました。しかし盛岡RCには、泥田んぼの様な場所が当たり、一人が5から6本ぐらい植樹したと思います。田んぼから足を抜くのが大変でした。
- ◆米内正君…晴山和泰さん「株式相場の格言」と題する卓話ありがとうございます。歯科医院の私にとって株式相場のことは全くの門外漢のことで、たいへん興味深く拝聴しました。感謝してニコニコします。
- ◆金沢滋君…いわて子育てネット様、インクルいわて様、ポランの広場様今、コロナ禍の中で運営も大変な中とは思いますが、ますます社会に貢献をなさって下さいませ。そして、いわて子育てネット、副理事長の両川いずみ様、男女共同参画での表彰、おめでとうございます。ひっくるめてニコニコしました!!



プログラムのお知らせ

- ・5月28日(金) 新入会員卓話 長沼博会員  
「施工物件事例と技術開発現場からのアイデア・効率化(デジタル処理)」
- ・6月4日(金) 新入会員卓話 杉山雅和会員「サイバーリスクに備えていますか?」
- 11日(金) 第4回クラブアッセンブリー
- 17日(休) ターミネートパーティー (18日例会変更)
- 25日(金) 特別休会④

●本号編集担当/眞下 卓也